



絆

学校便り No.5
令和5年8月1日
奄美市立住用中学校

『学び』で可能性の扉を開く住用中

《 「誰か」のこと じゃない。 》 ～戦争の根絶と人権課題の解消に向けて～

校長 原 憲正

8月は日本にとって大切な意味をもっています。6日ヒロシマ、9日ナガサキ、15日終戦の日。終戦の日は「終戦記念日」とも言い、正式には『戦没者を追悼し平和を祈願する日』と言います。

終戦から78年。あと数年もすれば戦争を体験した世代がいなくなってしまうという状況にある現在、先の戦争の痛みと不幸の記憶がどんどん風化していつているようにも感じられます。

これまで私がお話を伺った戦争を経験した方のほとんどが「どんな理由があろうとも、戦争だけはやってはいけない」と必ずおっしゃっていました。兵士として戦地へ赴くこと、戦火の中を生きていくこと等、筆舌に尽くしがたい悲惨な状況を経験されているからこそ出てくる、心からの言葉だと思いました。そういった言葉の重みを今こそしっかり噛みしめ、この3つの日を機に、唯一の被爆国として戦争による悲劇を二度と繰り返さないよう「平和の大切さ」についてしっかり考え、行動していく必要が私たちにはあると思います。

今、世界では大国の一方的な侵攻によって戦争状態に置かれてしまった国があります。町を焼かれ住む場所も平和な日常も奪われた人々がどんな状況に陥っているか。それを見れば戦争が何をもたらすかのかが、よく分かると思います。

生命と自由を確保しそれぞれの幸福を追求する権利、生まれながらに持っている人間が人間らしく生きる権利。その権利こそ、一人一人が大切にしなければならない「人権」です。その人権を無慈悲に奪うもの、それが「戦争」。

大切な人権を守っていくためにも戦争は起こすべきではありません。またこれから先にかけて守っていくためにも、人と人が互いに争うことがないように、まず今抱えている人権問題を『自分自身の生活に深くかかわる課題だ』と認識し、理解を深めていく必要があると思います。

8月、鹿児島県は「**人権同和問題啓発強調月間**」と定めています。法務省が掲げる人権啓発活動の強調事項17項目を記しますので、この機会に平和と人権について考えてみてください。

【人権啓発活動 強調事項】

① 女性の人権を守ろう	⑩ 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなくそう
② こどもの人権を守ろう	⑪ 犯罪被害者やその家族の人権に配慮しよう
③ 高齢者の人権を守ろう	⑫ インターネット上の人権侵害をなくそう
④ 障害を理由とする偏見や差別をなくそう	⑬ 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
⑤ 部落差別（同和問題）を解消しよう	⑭ ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
⑥ アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう	⑮ 性的マイノリティに関する偏見や差別をなくそう
⑦ 外国人の人権を尊重しよう	⑯ 人身取引をなくそう
⑧ 感染症に関連する偏見や差別をなくそう	⑰ 震災等の災害に起因する偏見や差別をなくそう
⑨ ハンセン病患者・元患者・その家族に対する偏見や差別をなくそう	

見出しの《「誰か」のこと じゃない。》は、法務省の人権啓発キャッチコピーです。

平和も人権も、「誰か」のことではなく「自分のこと」。大切な平和、大切な人権を守っていくためにも、自分のこととして考え行動することが、今求められています。

《学校評価への御協力ありがとうございます》

一学期末に、生徒・保護者の皆様に学校評価をお願いしました。その結果をお知らせいたします。

＜生徒＞ 生徒は4段階評価。平均3以下の項目には▲下線を引いてあります。

	項目	平均	子どもたちが書いた選択理由
1	▲ <u>授業で振り返りの活動は充実していましたか</u>	2.3	○授業で振り返りの活動を頑張りたい。全部「4」になるように頑張りたい。 ○授業の振り返りを小まめにするようにする！
2	▲ <u>学力が向上したと感ずることができましたか</u>	2.7	
3	▲ <u>自分の将来について考える学習は十分できましたか</u>	3.0	
4	▲ <u>自分の個性を学級で発揮できていると思いますか</u>	2.9	
5	▲ <u>道徳の授業に積極的に参加できましたか</u>	2.6	○2学期は道徳の授業で積極的に参加したり発表できるようにする。
6	▲ <u>本を月に3冊以上読むことができましたか。</u>	<u>2.3</u>	○本を月に3冊以上読むことができた。 ○頑張って本を月に3冊読む！
7	友人やまわりの方を大切にできましたか。	3.4	
8	奄美の自然や文化について深く理解することができましたか。	3.1	○優しくものを扱ったり、友人に接したりすることができたから。
9	▲ <u>健康を意識した生活はできましたか。</u> (早寝、しっかり朝食を取る)	2.6	○健康な生活をよくする。
10	▲ <u>気持ちのよいあいさつはできましたか。</u> (大きな声で、自分からあいさつ)	2.7	○もう少しあいさつを頑張る。
1	授業開始1分前に着席できていましたか。	3.4	
2	授業前に学習用具を準備できていましたか。	3.3	
3	▲ <u>先生の説明をきちんと聞くことができていましたか。</u>	2.7	○ボーとせず、眠らずにしっかりと聞くようにする。
4	▲ <u>ノートは丁寧にわかりやすく書く事ができていましたか。</u>	2.9	○睡魔やぼーっとして全然できなくて「2」になった。頑張ります。
5	▲ <u>授業で積極的に発表ができましたか。</u>	2.6	

＜保護者＞

項目	そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	よくわからない
学校は、学校の様子をよく伝えていますか。	2	2	0	0	0
学校は、保護者や地域との連携をとろうとしていますか。	1	1	2	0	0
保護者や子どもの悩みや相談に親身になっていきますか。	3	1	0	0	0
学校は、子どもの体力や健康増進に努めていますか。	1	1	2	0	0
学校は、子どもの学力を高めようと努力していますか。	2	2	0	0	0
個別指導に力を入れていますか。	3	1	0	0	0

生徒自身の評価では、「友人やまわりの方を大切にできましたか」「授業開始1分前に着席できていましたか」については高い評価が出ていました。一方「授業で振り返りの活動は充実していましたか」「本を月に3冊以上読むことができましたか」について低い評価となっていました。「振り返りの活動」については授業や課題で対応していきたいと考えています。また、中学生になりページ数の多い本を読むようになった結果、難しいと考えている生徒もいるようですが、生徒が興味を持つ本の選定や啓発活動に努め、2学期は一層本に親しめるように対応したいと考えています。

保護者の方からの評価は概ね好意的に受け止めていらっしゃるように思いますので、今後も生徒一人一人に目を配りながら更に生徒たちの中学生生活が充実するように努めたいと考えています。

2学期末にも学校評価がありますが、何かお気づきの点がございましたら、生活の記録で担任に伝えたり、学校にお電話をいただいたりして御意見を寄せ下さい。